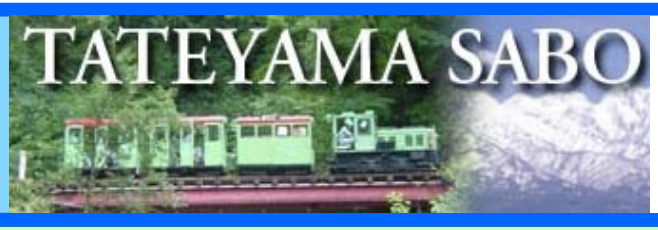
Vol. 26　R8.10.10

# 令和８年度　富山県総合防災訓練 in アルペンスタジアム




TATEYAMA SABO 100 120

１０月１０日に富山県総合防災訓練が開催されました。この訓練は県、富山市、立山町及び国土交通省北陸地方整備局が国の機関、地元の関連団体とともに連携をとりながら、大規模地震災害及び大雨による複合災害を想定した実践的かつ広域的な災害応急活動等の防災訓練を通して、県民の防災思想の普及啓発を図ることを目的に毎年実施されています。

立山砂防事務所からは、立山カルデラのＶＲシアター、土砂災害の模型展示・実演、土砂災害に関わるパネル展示を行いました。主な土砂災害（土石流、地すべり、がけ崩れ）の仕組みと、防災施設の効果について学んでいただくと共に、近年高まる自然災害の危険性から、災害時に避難をする大切さも認識していただきました。

**開催日時**：令和8年10月10日(土)8:30～12:00

１２５機関が参加！

**場　　所**：富山市(2会場)、立山町(1会場)ほか
富山市民球場アルペンスタジアム(メイン会場)で実施

**主　　催**：富山県、富山市、立山町、国土交通省北陸地方整備局

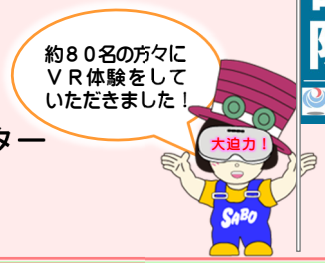
**訓練想定**：**①地震**
呉羽山断層帯を震源とするマグニチュード7．4の地震が発生し、富山市で最大震度7、立山町で最大震度6弱を観測した。このため、家屋倒壊、火災、土砂災害、インフラ等に被害が発生、多数の負傷者、道路寸断による物資の供給停止、一部地域の孤立集落などが確認されている。

**②津波**
富山県津波浸水想定図と同規模の津波が発生した。

**③台風による水害・土砂災害の可能性**
富山県東部に警報級の大雨・土砂災害の可能性が発表されている。

**【立山砂防事務所からの出展】**

- 立山カルデラ360°VRシアター
- 土砂災害ミニ模型
- 土砂災害関係パネル展示













## 他機関の展示・体験の一例


災害時に活躍する車の展示




はしご車体験


自衛隊のお風呂の展示・体験